



下石小だより

令和3年4月30日
5月号(第501号)
練馬区立下石神井小学校
校長 境野 宏樹

TEL 03-3997-5241 FAX 03-3997-0942

ホームページアドレス <http://www.shimosyakuji-e.nerima-tyo.ed.jp/>

本校の給食指導と毎日更新される「給食日記」について

校長 境野 宏樹

新年度がスタートし、すぐに都にまん延防止等重点措置が適用され、さらに3回目となる緊急事態宣言が発令となりました。昨年度、子供たちは3つの密を避けることや手洗いやうがいの徹底など、感染防止について詳しく学び、新しい生活様式を踏まえて学校生活を送ることができましたが、新年度となり、現在の感染状況を踏まえ、改めてZoomでの全校朝会において、感染防止について子供たちに話をしました。マスクの着用が当たり前の学校生活において、感染リスクが高くなるのがマスクを外す給食時です。昨年度より、給食はグループで向き合うことなく、全員が前を向いて無言で食べてはいますが、食べ終わった子が思わず話をしてしまうこともあり、子供たちに改めて注意を呼びかけました。コロナ禍になるまで当たり前だった「みんなで会話をしながら楽しく食べる」ことは、まだまだ難しい状況ですが、せめて旬の食材や地場産物を積極的に取り入れた、おいしい給食を心から味わってほしいと願っている毎日です。

さて、本校の給食指導について、以前学校だよりでも取り上げましたが、保護者からの問い合わせもありましたので、改めて確認させていただきます。給食指導は、学校における食育の中心となるものであると考えます。私が本校に着任以来、行っている給食指導の留意点について、改めてお伝えします。

○給食が原因で学校に来られなくなる状況を作ってはならない。

食育は大事ではありますが、給食指導によって子供が学校に来られなくなる状況というのは、本末転倒です。本来、楽しいはずの給食が苦痛とならないよう、子供によっては保護者とも連携しながら給食指導を進めていくことが必要です。

○給食における完食とは、自分で決めた量を残さずに食べることである。

学年によって給食の量は決まってはいるものの、同じ学年であっても体格が大きく違うように、給食の量も子供によって変わります。また、体が大きくても食が細いお子さんもいるので、一律に学年相当量を食べさせることには無理が生じます。学校では、口をつける前に盛りつけられた量を減らすなどして、自分が食べられる量に調節した上で残さずに食べることを目指します。

○好きなものだけを食べるのではなく、嫌いなものも少しでも食べられるように努力させる。

もちろん無理強いはいさませんが、嫌いだからと言って全く食べないのではなく、量を減らした上で、少しでも食べられるように努力させます。子供の場合「嫌い」＝「今まで食べたことがない」というケースが多く、「食べてみるとおいしかった」や「みんなが普通に食べているので、頑張って食べてみたら何とか食べられた」ということも、給食ではよくある話です。

○給食時間が終了したら、時間を延長して食べさせるのではなく、残ったものは残す。

自分で食べられるだけの量を盛ってはみたものの、食べてみたら無理だったということは、よくあることです。食品ロスの観点からも、自分の食べられる量を自分でしっかりと調節した上で残さずに食べられることが望ましいですが、時間内に食べられない場合は、無理に食べさせないようにします。

もちろん、絶対に食べられると言っておかわりをしたのに残す、わざとゆっくり食べていて残す、というような場合には、個別に指導することがあります。ただ、その時は、本人はもちろん、周りで見ている子供たちにも納得がいくように、担任が指導していくことが大事かと思います。ご家庭でも、自分で食べる量を調節する、嫌いなものも調理法などを工夫して食べる努力をすることなどのご協力をお願いいたします。

なお、昨年度より学校ホームページに毎日の給食を「給食日記」としてアップロードしています。その日の給食の献立や実際に提供した給食の写真とともに、学校栄養士（磯松）からのその献立にまつわる短いコメントも載せてあります。毎日午後3時頃までには「給食日記」を更新しておりますので、ぜひ、お子さんとともにご覧になり、その日の給食について話題にいただけたらと思います。「給食日記」を通して、児童が「食」について関心をもつとともに、学校で学習したことを家庭で実践したり、正しい食習慣や食生活について考えたりするきっかけになれば幸いです。

◇ 5月の行事予定 ◇

	行 事 予 定		行 事 予 定
6 (木)	安全指導・聴力検査 (3年)	17 (月)	運動会時間割開始・運動会スローガン発表 クラブ活動
7 (金)	避難訓練	18 (火)	1 年 5 時間授業開始
10 (月)	クラブ活動・心臓病検診 (1 年)	19 (水)	校内研究授業のため 4 時間授業
12 (水)	たてわり班相談・内科検診 (2・4・6年) 腎臓病 (尿) 検査キット配布	24 (月)	委員会活動
13 (木)	腎臓病 (尿) 検査 1 回目回収日	27 (木)	全国学力・学習状況調査 (6 年) 腎臓病 (尿) 検査 2 回目回収日
14 (金)	小学校教育会のため 4 時間授業	31 (月)	運動会打合わせ (5・6 年生の一部)

※5月の避難訓練は、火災を想定して実施し、2次避難としてフローラに避難します。

5月の生活目標 きまりを守って生活しよう

子供たちの心のケア ☆スクールカウンセラー☆

いじめや人間関係、学校内外の生活のことなどで不安をもつ児童に対応するため、スクールカウンセラーが子供たちの相談にのります。また保護者の方によるご相談もできます。

☆相談日は、毎週木曜日 (小川カウンセラー) ・ 毎週金曜日 (二通カウンセラー) です。

子供たちの心のケア ☆心のふれあい相談員☆

「心のふれあい相談員」は、児童の悩みや不安などを和らげるために、児童の話し相手になったり、相談を受けたりします。保護者の方の相談にも当たります。相談室だよりもご確認ください、どうぞご利用ください。☆相談日は、毎週月・水曜日です。(尾藤元子先生)

※ 今年度より区の予算削減のため、相談室専用電話の利用ができなくなりました。ご予約は学校にご連絡ください。担当の先生方におつなぎします。 ◆学校の電話番号 03-3997-5241

<連絡>

◇6月5日 (土) の運動会、12日 (土) の授業公開日の詳しい日程は、後日プリントをお配りします。

◇今年度の ALT の先生は、イギリス人 Robert Akashi (ロバート・アカシ) 先生です。子供たちがより英語に親しめるような授業を、英語専科とともに進めていきますのでよろしくお願いします。